



本日の  
プログラム

## カーボンニュートラルに向けた北海道電力の取り組み 北海道電力(株)代表取締役副社長執行役員 瀬尾英生 氏

### 最近の台日関係と地方交流 台北駐日経済文化代表処札幌分処 処長 粘 信士 氏

ご紹介にあずかりました台北事務所所長の粘です。本日は和田会長からお招きを受け、最近の台湾事情について話すことができて光栄に思います。

まずは簡単ですが私のプロフィールです。台湾政府は1月1日に発生した能登半島地震の被害に対し、6千万円の寄付を発表しました。そして、民間からは25億4500万円の寄付がありました。昨日発生した台湾東部花蓮県の大地震に対し、北海道各界からお見舞いが寄せられました。感謝申し上げます。

当処は日本に6つある台湾の出先機関の中で最も新しく、2009年でできました。事実上総領事館の役割を担っており、台湾と北海道間の友好交流の拡大やビザやパスポートの発行、台湾観光客の急難救助といった業務があります。道内にある23個の日台親善協会と共に北海道一台湾の架け橋として友好交流促進に尽力します。

台湾の政治についてお話をします。2022年の台湾統一地方選挙では国民党が大半の自治体で圧勝しました。2024年1月に行われた総統選挙では三党三つ巴の激戦の末、民進党の賴清德副総統が当選を果たしました。得票率は国民党と民衆党に280万票ほど流出し、蔡総統の2期目と比べ17%ほど下回りました。同時に行われた立法委員選では国民党が最多議席を獲得し、議長と副議長も獲得、ねじれ国会となりました。総統選の結果を受けて、中国はグレーゾーン作戦で圧力をかけたり、M503空路を無断で運用を開始するなど、台湾の主権を脅かす行動が活発になりました。日本からは日華懇の古屋会長らが訪台し、賴副総統の当選を祝し、蔡総統、賴副総統と面会しました。

台湾の経済についてですが、台湾は世界有数の工業大国であり、電子産業、情報通信、医療、生物工学などで高い技術力を持っています。国内総生産は世界21位、一人当たりの名目GDPは34位です。台湾の産業と言えば半導体です。台湾は半導体世界シェア1位、世界市場の50%以上を生産しています。世界最大の半導体製造企業TSMCが熊本で第一、第二工場を建設し、日本政府は合わせて1.2兆円を支給しました。

台湾は現在、WHOやCPTPP、UNFCCC、INTERPOLなどいずれの国際組織にも参加できていません。皆様のご支持の程をよろしくお願いします。台湾の国際貢献については、まず、ウクライナへの人道支援があります。戦争開始後3か月で40億円以上の寄付が集まり、台湾外交部からも7億4000万円を寄付し、医療物資や必需品などの寄付も行いました。2023年2月には戦争最前線の都市に2億6千万円を寄付しました。2023年2月に発生したトルコ・シリア地震では台湾は130名の救助隊員の派遣と2億6千万

円の支援を行いました。民間からは40億円の義援金と348トンの支援物資が集まりました。

私が赴任して以来、台湾と北海道間で12組の友好交流協定が結ばれました。その全てが互いの面識がなく、協定を先に結んでから交流を始めます。例えば先日、花蓮縣秀林鄉が協定を結んで以来、初めて白老町を訪問しました。そして、11月に白老町も秀林郷を訪問する予定です。友好議員連盟も同じく、恵庭市議会、名寄市議会、函館市議会など赴任してから7つ増やすことができました。青少年交流についても恵庭市が中華民国私立科技大学協進会と協力覚書を締結し、北海道文教大学と札幌学院大学が新しく台湾の大学と交流協定を結びました。高校でも公立を含めた7校700名以上が台湾へ修学旅行に行きました。防災交流については釧路町と吉安郷の友好交流協定に防災を組み込まれました。続いて北海道危機対策局と屏東縣消防局がこれから防災合意書を締結します。

台湾の世論調査では、日本が最も好ましい国家に選ばれており、調査対象の60%が日本を選んでいます。2021年の調べでは、青少年の85%が日本が最も台湾に友好的な国であると考えています。日本の意識調査でも、46%以上の日本人が台湾がアジアの中で最も親しみを感じる国であると考えています。台湾と北海道との航空便は年々増えており、コロナ前が週46便だったのが、現在では北海道内の航路を合計したら週106便となりました。

結びになりますが、「北海道と台湾との距離を縮めるため、台日自治体の友好締結をより進めよう」「行政、立法、草の根の三本立てのため、日台友好議員連盟を更に広げよう」「次世代台日青少年の相互理解を進めるため、海外への修学旅行では、ぜひ台湾を選ぼう」「台湾は日本の良き隣人として、日本の皆様のご来訪をいつでも歓迎します」

ご清聴ありがとうございました。



■本日のロータリーソング

我等の生業

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長:ゴードン R.マッキナリー



CREATE HOPE  
in the WORLD